

NST学習会のお知らせ

しっかり栄養をとっているのに
どうしてADLが改善しないの？

それは、もしかしたら『たんぱく同化抵抗性』が原因かもしれません！

『たんぱく同化抵抗性』とは・・・

点滴や食事でたんぱく質を摂取しているにもかかわらず、体のたんぱく質（筋肉[呼吸筋や足腰の筋肉]など）が作られにくくなってしまいう状態をいいます。

たんぱく同化抵抗性は安静や足などの固定化、加齢、肝障害、慢性腎臓病などの疾病、病態で発生すると考えられています。



『高齢者における サルコペニアの原因と対策』 ～たんぱく同化抵抗性ってなあに？～

日時：平成29年10月2日（月）18:00～19:00

場所：勤医協中央病院 みなくるA

今回の学習会では・・・

高齢者におけるサルコペニア[加齢に伴う筋力・筋肉の減少]やフレイル[高齢者が筋力や活動が低下している状態]の原因のひとつである『たんぱく同化抵抗性』についての解説とその対策として栄養（食事）と運動（リハビリ）の有効性についてご紹介いたします。

問い合わせ：勤医協中央病院 NST専従
小林 智香（PHS5802）

